

# 自治体におけるリチウムイオン電池対策 住民への普及啓発について

第6回リチウムイオン電池トラブル防止に関する  
マルチステークホルダー会合

2026年2月26日

**MRI** 三菱総合研究所

GX本部 サークュラーエコノミーグループ

主任研究員 葦津紗恵

# コンテンツ

---

## 1. 自治体広報におけるポイントと実践例

- 環境省「新方針」の自治体広報に関するポイント
- ポイントを押さえた実践例

## 2. ナッジと行動促進のメッセージ

- ナッジとは？
- 「リチウムイオン電池の正しい廃棄」を促す

## ● 最後に・・・

# 1. 自治体広報におけるポイントと実践例

- 環境省「新方針」の自治体広報に関するポイント
- ポイントを押さえた実践例

# 1. 環境省「新方針」の自治体広報に関するポイント(1/3)

## 市区町村におけるリチウム蓄電池等の適正処理に関する方針と対策集（概要版）

### 1章 リチウム蓄電池等の適正処理に関する方針

#### (1) 分別・回収方法の基本的考え方（2/2）



- 次の各方法を参考にして、自治体ごとに家庭から排出された全てのリチウム蓄電池及びリチウム蓄電池使用製品を回収すること。

#### 【積極的な広報】

- 「リチウム蓄電池」は、どのような製品に使用されているのか十分には周知されていない。このため、使用されている製品の品目を具体的に示して、リチウム蓄電池使用製品等の不適切なごみ区分への混入を防ぐべく周知すること。
- 収集・運搬中等の発煙・発火リスクを低減させるため、不要となったリチウム蓄電池等は、電池切れの状態での排出するよう周知すること。
- リチウム蓄電池の発火危険性を知らずに、誤って不適切なごみ区分に排出した場合、結果として、「火災事故の原因となり、自治体のごみ・資源物の収集、処分が停止する危険性がある」ため、自治体は住民に対して注意喚起を行うこと。

#### ● 積極的な広報に関する留意点

- 火災事故等の主な原因品目である「モバイルバッテリー、加熱式たばこ、コードレス掃除機等のバッテリー、スマートフォン、電気かみそり、電動工具、ハンディファン、電動式玩具、作業服用ファン※」については、特に積極的に品目名を明示することが望ましい。
- 車載用等の大容量のリチウム蓄電池が搭載されている製品等で、製造メーカーによる全国的な回収ルートが構築されている製品については、住民に適切な回収ルートに乗せる方法を周知すること。
- 蓄電池の取り外しが簡単にできないリチウム蓄電池使用製品は、無理に取り外そうとすると発煙・発火の危険性があるため、分解せず、そのまま排出するよう周知すること。

※火災事故等の主な原因品目は、令和6年度環境省「一般廃棄物処理実態調査」の結果より引用

# 1. 環境省「新方針」の自治体広報に関するポイント(2/3)

## ポイント① 「品目」に言及

- 「リチウム蓄電池」は、どのような製品に使用されているのか十分には周知されていない。このため、**使用されている製品の品目を具体的に示して**、リチウム蓄電池使用製品等の不適切なごみ区分への混入を防ぐべく周知すること。
- 火災事故等の主な原因品目である以下については、**特に積極的に品目名を明示**することが望ましい。

① モバイルバッテリー

② 加熱式たばこ

③ コードレス掃除機等の  
バッテリー

④ スマートフォン

⑤ 電気かみそり

⑥ 電動工具

⑦ ハンディファン

⑧ 電動式玩具

⑨ 作業服用ファン

※火災事故等の主な原因品目は、令和6年度環境省「一般廃棄物処理実態調査」の結果より引用

出所：環境省「市区町村におけるリチウム蓄電池等の適正処理に関する方針と対策集(概要版)」(2025年3月31日)(<https://www.env.go.jp/content/000307254.pdf>)(2025年11月26日閲覧)をもとに三菱総合研究所作成

# 1. 環境省「新方針」の自治体広報に関するポイント(3/3)

## ポイント② 「電池切れ」状態での排出に言及

- 収集・運搬中等の発煙・発火リスクを低減させるため、不要となったりリチウム蓄電池等は、**電池切れの状態**で排出するよう周知すること。

## ポイント③ 「火災・収集処分の停止」の可能性に言及

- リチウム蓄電池の発火危険性を知らずに、誤って不適切なごみ区分に排出した場合、結果として、**「火災事故の原因となり、自治体のごみ・資源物の収集、処分が停止する危険性がある」**ため、自治体は住民に対して注意喚起を行うこと。

## 1. 自治体広報におけるポイントと実践例

## 2. ポイントを押さえた実践例

## 不燃ごみの日に

## 充電式電池の集積所収集を開始しました

電池切れ

品目

## 充電式電池とは？

充電して繰り返し使用可能な電池（二次電池）のことです。コンセントに繋がなくても動く電化製品に多く使用されています。

モバイル  
バッテリー加熱式たばこ  
電子たばこ電気  
シェーバーハンディ  
ファン

## 収集の対象となる充電式電池

- リチウムイオン電池、ニッケル水素電池、ニカド電池
- 上記の充電式電池が内蔵されている製品

※充電式電池の  
目印マーク

## お願い・注意

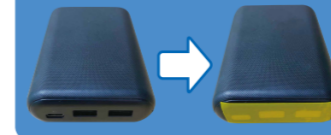
充電式電池は過度な力が加わると激しく発火・発熱し、大変危険です。近年、ごみ収集車やリサイクル処理施設等で火災が急増しています。火災の防止や作業員の安全のため、右記を確認して正しくお出しください。

分別されずに出された充電式電池  
から出火した写真粗大ごみに混入した充電式電池  
が原因の粗大ごみ破砕処理施設  
での火災の状況

## 出し方について

出す時は必ず  
電池を使い切って絶縁  
をする他の不燃ごみと  
混ぜない中の見える別袋に入れて  
「充電式電池」「充電電池」  
と表示をする

## 絶縁方法例

金属端子部やコネクター部  
(コード・ケーブルの差込口など)を  
テープで覆う

- 変形または膨張した充電式電池は集積所に出さないでください。  
清掃事務所、エコプラザ用賀、リサイクル千歳台、または  
清掃・リサイクル部事業課までお持ちください。
- 内蔵製品で充電式電池を取り外せるものは取り外して出して  
ください。  
取り外せないものは無理に取り外さないでください。  
電池を外した本体は素材や大きさに応じて適切に分別してください。
- 1辺が30cmを超えるものは粗大ごみとなります。
- 事業者から排出される充電式電池は産業廃棄物になるため区では  
収集できません。

詳細については不燃ごみのページをご確認ください。⇒ P16・17

## 2. ナッジと行動促進のメッセージ

- ナッジとは？
- 「リチウムイオン電池の正しい廃棄」を促す

# 1. ナッジとは？

- ナッジ = 行動経済学に基づく「さりげない」行動促進

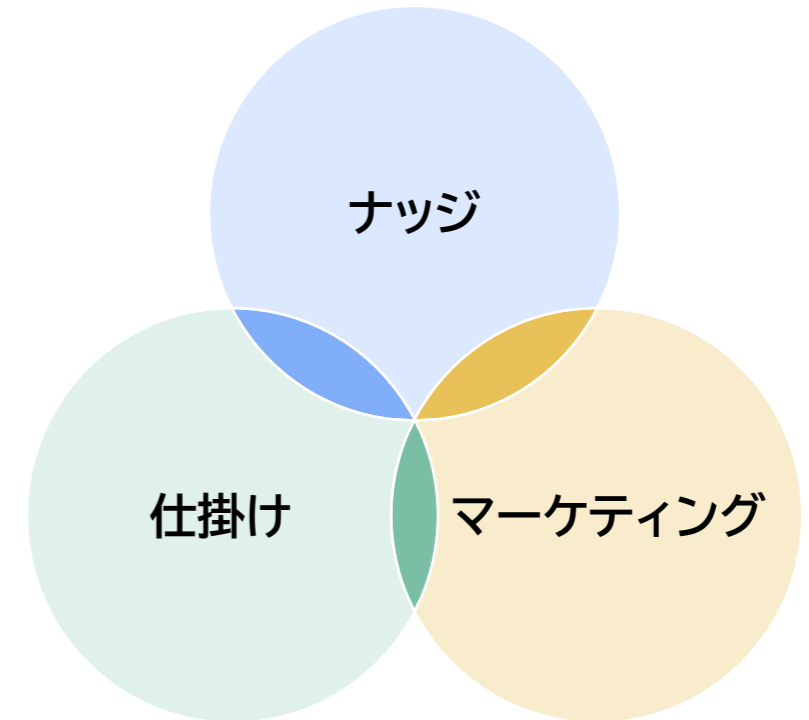
本人のためになることを  
選びやすくする

- × 選択の禁止
- × 大きな経済的インセンティブ
- × スラッジ

## 代表的な手法

- デフォルト（オプトアウト）
- 情報提供（利得／損失、他人との比較）
- コミットメント

## 関連する分野



- 上手にデザインすることで、低コストで行動を促すことが可能

- 行動する人の割合を30%から60%へと大幅に向上させるような大々的な効果は期待できない
- 排出ルールなどの変更に合わせて活用するもの

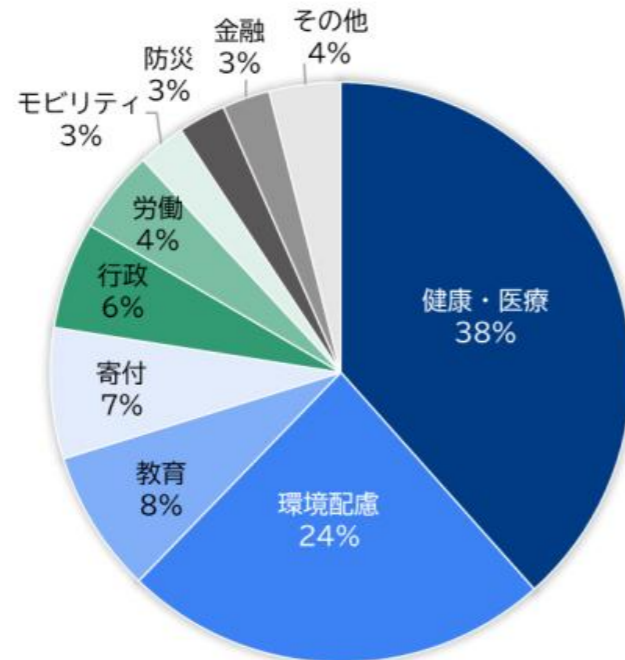
スラッジ: 人の意思決定や行動を不必要に遅らせ、複雑にし、負担を増やす要素のことで、ナッジの逆  
 デフォルト: 判断無しで設定されている初期状態を望ましい形にする(意思を持って拒否することで促したい行動から外れる)  
 コミットメント: 将来の自分が望ましい行動を取れるよう、予め自分に制約や仕組みを設けておくこと

## 2. ナッジと行動促進のメッセージ

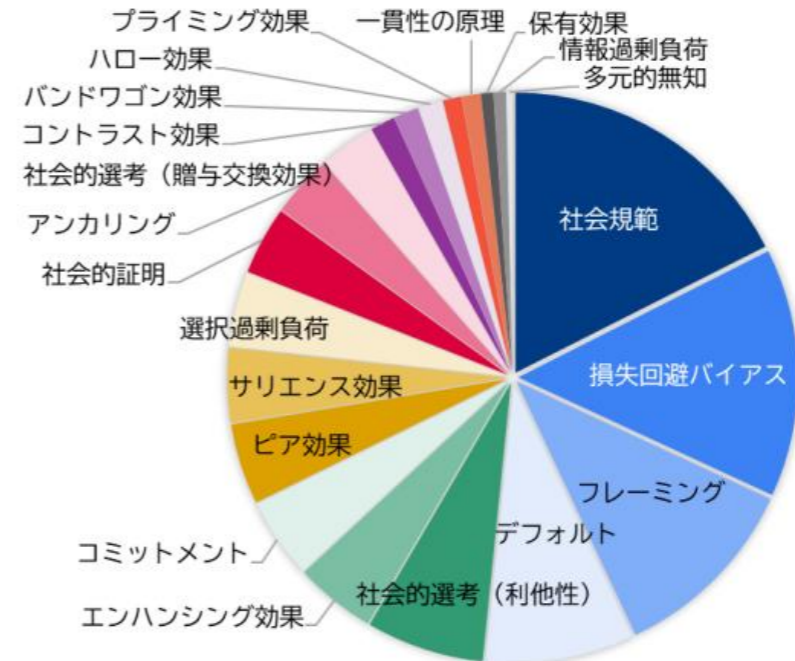
## 1. ナッジとは？ ～国内外のナッジ事例～

- 国内外のナッジ145事例の研究では、健康／医療、環境配慮をはじめとしたさまざまな社会課題分野に適用
- 社会規範、損失回避バイアスをはじめさまざまな行動特性が使われている

## ナッジ事例の課題分野



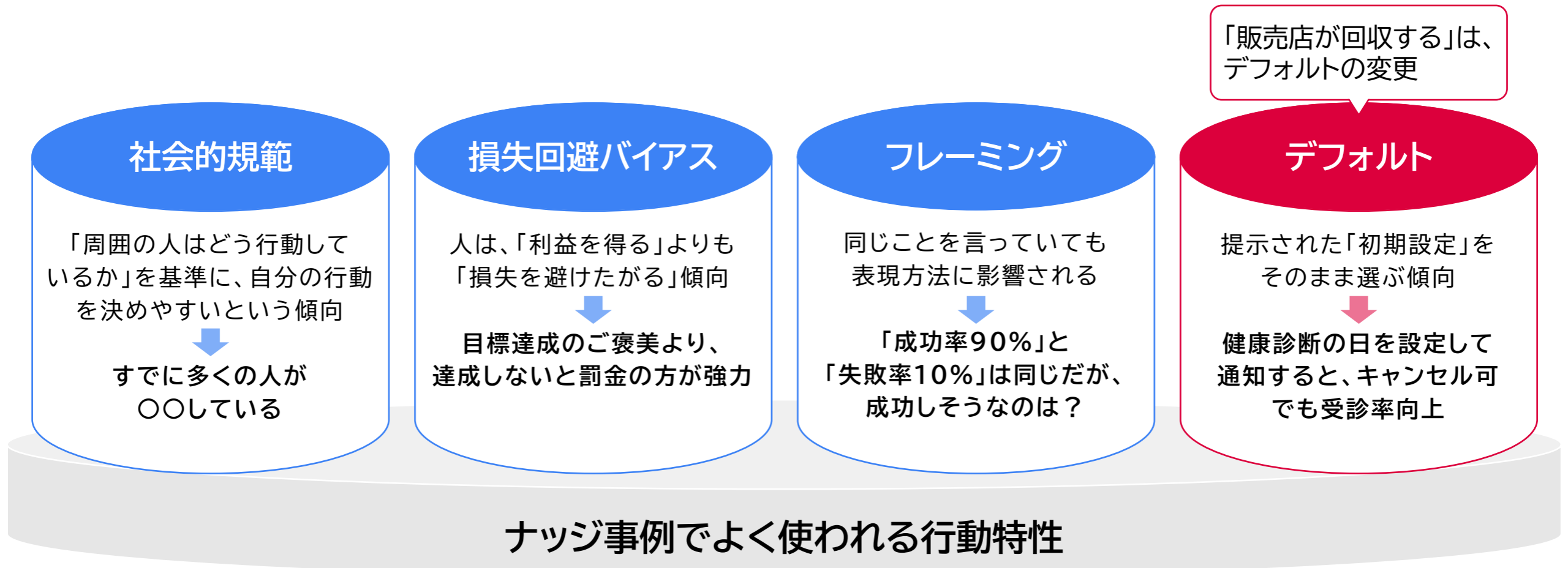
## ナッジ事例で使われている行動特性



出所：三菱総合研究所 川崎 祐史、但野 紅美子「ナッジ・行動経済学を活用した行動促進策の設計法」(2023年4月21日)  
 ([https://www.mri.co.jp/knowledge/column/dia6ou0000056z2g-att/3x\\_pdf\\_20230425.pdf](https://www.mri.co.jp/knowledge/column/dia6ou0000056z2g-att/3x_pdf_20230425.pdf))(2025年11月26日閲覧)

# 1. ナッジとは？ 使われている行動特性ベスト4

- 人は常に合理的な判断をしているとは限らず、**伝え方で行動の選択を変更し得る。**
- 特に、**デフォルトの効果は大きい**と評価されている。



## 2. ナッジと行動促進のメッセージ

## 1. ナッジとは？ ～行動促進の目的と頻度～

- 公共の福祉のための行動課題：社会規範や利他性の視点が重要な場合が多い
- 継続的な行動を促したい：いかに自己イメージを変化させるかが重要

## 行動促進策の適用が期待される社会課題の例

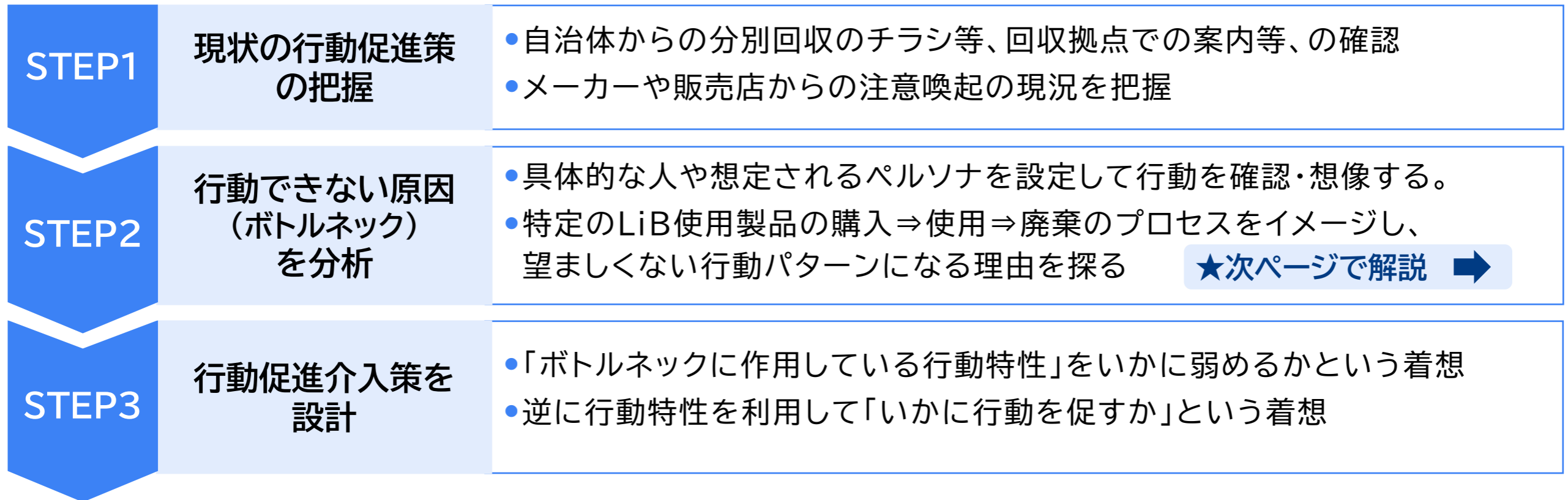
		行動の目的	
		公共の福祉のための行動課題	本人の行動課題
行動の頻度	一度の行動を促したい	<ul style="list-style-type: none"> <li>骨髄バンク登録促進</li> <li>エコカー購入促進 など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年金加入促進</li> <li>延命治療意思表示促進 など</li> </ul>
	頻繁ではないが、機会毎に行動を促したい	<ul style="list-style-type: none"> <li>献血促進</li> <li>男性育休取得促進 など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>健診受診の勧奨</li> <li>リスクリングの促進 など</li> </ul>
	継続的な行動を促したい	<ul style="list-style-type: none"> <li>節電・節水</li> <li>リチウムイオン電池の適切な排出 など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>運動習慣改善促進</li> <li>児童の学習習慣促進 など</li> </ul>

出所：三菱総合研究所 川崎 祐史、但野 紅美子「ナッジ・行動経済学を活用した行動促進策の設計法」(2023年4月21日)

([https://www.mri.co.jp/knowledge/column/dia6ou0000056z2g-att/3x\\_pdf\\_20230425.pdf](https://www.mri.co.jp/knowledge/column/dia6ou0000056z2g-att/3x_pdf_20230425.pdf))(2025年11月26日閲覧)より一部抜粋して作表

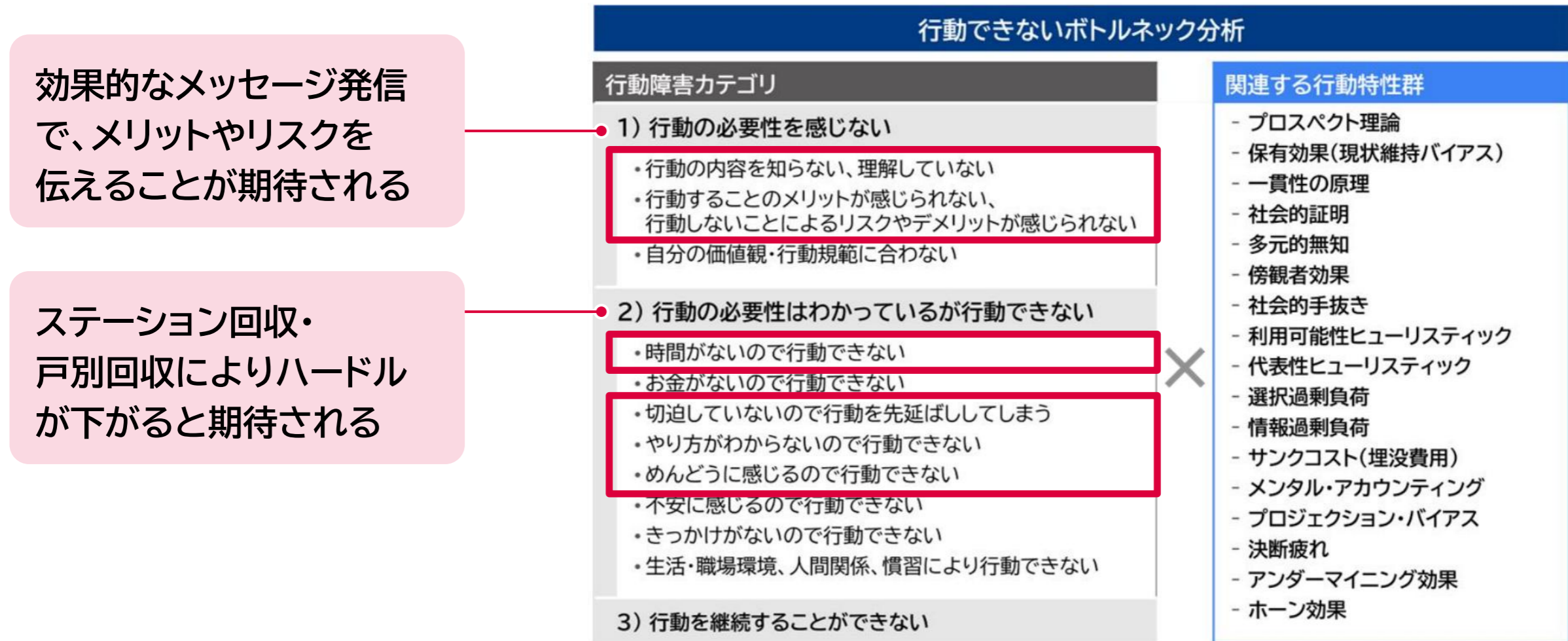
## 2. 「リチウムイオン電池の正しい廃棄」を促す(1/3)

- 行動できない原因を分析し、行動促進介入策を設計することがナッジの主な手順
- 分析の際に役に立つのが、各種の「行動特性」への理解



## 2. 「リチウムイオン電池の正しい廃棄」を促す(2/3)

### ● 「リチウムイオン電池の正しい廃棄」の行動できない理由(ボトルネック)とは？



出所：三菱総合研究所 川崎 祐史、但野 紅美子「ナッジ・行動経済学を活用した行動促進策の設計法」

(2023年4月21日)([https://www.mri.co.jp/knowledge/column/dia6ou0000056z2g-att/3x\\_pdf\\_20230425.pdf](https://www.mri.co.jp/knowledge/column/dia6ou0000056z2g-att/3x_pdf_20230425.pdf))(2025年11月26日閲覧)に、赤枠とコメントを加筆

## 2. 「リチウムイオン電池の正しい廃棄」を促す(3/3)

### ● 効果的なメッセージを考える

- 一般的に表現形式として「損失」強調型の方が「利得」強調型よりも行動促進効果が大きくなる傾向（損失回避バイアス）
- 損失強調型のメッセージは連続的に繰り返すと行動促進効果が大きく減衰
  - 例えば、「勉強しないと、将来、(ネガティブ)なことになる」は、繰り返すと行動促進効果が減退

#### リチウムイオン電池の正しい廃棄を題材とした場合のメッセージ例

		内容	
		利己(あなたのため)	利他的(誰かのため)
表現	利得強調	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 資源にまわせば、気持ち爽快！ 思い出スマホ・・・</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● (ごみ処理施設名称)を守ること。 それが間違わないでできること。 ➡リチウムイオン電池は〇〇ごみへ</li> </ul>
	損失強調	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 危うい場所に潜んでない？ 要らないLiB※は迅速廃棄！ ※LiBは、リブと読み、リチウムイオン電池のことです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ごみ処理場ごと燃やす気か！？ ➡リチウムイオン電池は〇〇ごみへ</li> </ul>

# 最後に・・・

<<

**MRI** その知と歩もう。  
三菱総合研究所

豊かで持続可能な未来を目指し、研究・提言からコンサル、ITサービスまで手がけるシンクタンクです。暮らしやビジネスのさまざまな課題と向き合い、その問いに答える「知」を分かりやすく伝えます。みんなの知がつながり、ともに考えていける場所へ。

+フォロー



ISSUE #52

## 気になるリチウムイオン電池「捨てる先に、人がいる」

スキ

❤️ 20

**MRI** その知と歩もう。三菱総合研究所  
2025年11月14日 09:47

スマホやモバイルバッテリー、加熱式たばこやハンディファンなど、**充電して使えるモノは年々増えています**。実はこうした製品の多くに「リチウムイオン電池」が入っています。産業では太陽光発電やデータセンターの蓄電システム、医療用の遠隔ロボット、人工衛星などにも。一方で、**モバイルバッテリーやごみ処理場の発火事故**といったニュースが絶えません。気になるリチウムイオン電池の存在、その捨て方や資源という観点から深掘りします。



その知と歩もう。

**MRI** 三菱総合研究所